

飯郡百八村 設樂郡二百二十九村 八名郡六十五村 渥美郡九十五村

〔地勢提要〕坤郡邑島嶼奇名

三河 加茂郡明川村足助村酒吞村九久平村設樂郡小野村身平橋村雙瀨村出澤村下下村新門

下柳村碧海郡渡苅村舳越村矢作村高足郡渥美郡吉湖村幡豆郡生田村巨海村八名郡嵩山村月

ケ谷村寶飯郡當古村雨谷村引佐郡祀田村形部村加茂郡舉母

〔夫木和歌抄三十一〕たけのやのさど三河

三河國名所歌合竹屋の里

藤原道經

みどりなる色もかはらでよのつねにいくよかへぬるたけのやの里

〔康正二年造内裏段錢并國役引付〕合

四百文 岩堀修理殿 三河國西郡中村段錢 一貫二百五十文 大和彌九郎殿 三河國一木村之

段錢 參貫五百文 設樂越中守殿 三河國下郷河路村段錢

〔東照宮御實紀一〕かけまくもかしこき東照宮のよつて出させ給ふその源を考へ奉れば○中有

親の子を三郎親氏といふ新田の庄にひそみすまれたりしが京鎌倉より新田の黨類を搜索ひ

まなかりしかばこの危難をさけんがため故郷をさすらへ出られ○中三河國大濱の稱名寺に

寄寓せられこゝにうき年月を送られし間に○中其頃同國松平村に太郎左衛門信重とてこれ

も近國にかくれなき富豪なりたゞ一人の女子ありしがいかなるゆへにか婚嫁をもとむる者

あまたありしをゆるさで年をへしに今親氏やもめ居し給ふと見て其女にあはせて家をゆづ

らんとこふこと頻なり親氏もとより大志おはしければかの酒井村にて設け給ひし忠廣に酒

井の家をゆづり其身は信重が懇願にまかせ松平村にうつり其女を妻としその譲りをうけて

松平太郎左衛門となのられけるが○下